

京都帝國大學法學科大學

經濟論叢

第四卷 第一號

大正六年一月一日發行

論說

官業問題ニ就キテ(二)……………

法學博士

神戸正雄

體質廢頹問題(二)……………

法學博士

財部靜治

戰時ノ我輸出品ノ粗製濫造(二完)……………

法學博士

戸田海市

消費ニ關スル學說ノ發達(二)……………

法學博士

瀧本誠一

經濟心理學ノ組織的研究(二)……………

法學士

米田庄太郎

米券倉庫ヲ論ス(二完)……………

法學士

河田嗣郎

雜錄

賤民名稱考……………

文學博士

新村出

女ニ子ヲ生マス政策……………

文學士

米田庄太郎

原始亂婚ニ就イテ……………

文學士

高田保馬

寶曆ノ豫算……………

法學士

本庄榮治郎

歐洲ニ於ケル工場監督機關ニ就テ(二完)……………

法學博士

山本美越乃

經濟雜話(七)……………

法學博士

田島錦治

戰後ニ對スル二大準備……………

法學士

河田嗣郎

新著紹介及ビ寄贈書目……………

戰時ノ我輸出品ノ粗製濫造 (二、完)

戸 田 海 市

四 公ノ輸出品検査

輸出品ノ粗製濫造防止ノ爲メ目下ノ應急策トシテ一般ニ重要セラルル商品検査ノ制度ニ付テハ研究ヲ要スル問題カ少ナクナイガ、其ノ主ナルモノハ第一如何ナル商品ニ對シテ検査ヲ行フヘキヤ、第二ニ検査ノ標準ヲ如何ニ定ムヘキヤ、第三ニ検査ノ法律上ノ效力ニ關シテハ先ツ其検査ヲ強制的トシ、又或程度以上ニ缺點ヲ有スル商品ハ之カ輸出ヲ禁止シ即チ不合格ノ制度ヲ設ケルコトニハ多クノ異論カナイトシテモ、更ニ合格品ニ付テ優劣ノ等級ヲ附シテ需用者ノ誤解ト商人ノ不正行爲トヲ防クノ必要アリヤ、第四ニ検査ノ事業ハ如何ナル公ケノ機關ニ由テ行フヘキヤノ諸問題ヲアル。元來商品検査ヲ行フニハ商品ニ關スル技術上ノ智識ヲ有スルト同時ニ、之ニ對スル外國市場ノ需用及國內生産ノ狀況ニ精通スル人物カ其局ニ當ルコトヲ必要トシ、重要輸出品トナレル大量商品ニ付テ検査ヲ行フ爲メニハ、如上ノ適任者ヲ多數ニ使用シテ迅速正確ニ検査ヲ行ヒ、事務ノ滯滞ニ由テ徒ラニ商機ヲ失ハシムルノ弊ヲ防カ予ハナラヌノテアルガ、此事タルヤ願フル

困難且ツ多費ヲアル。特ニ検査標準ノ決定ノ當ヲ得サルカ爲メ輸出ニ不適當トセラレタ商品カ、其實ハ汎ク需用セラレルモノテアルト云フカ如キ結果ヲ生スルノ危険モ少ナクナイ。故ニ以上ノ各問題ヲ慎重ニ研究シタ上テナクテハ公ケノ検査ヲ實行スルヲ得ナイ

一 検査スヘキ輸出品

如何ナル輸出品ニ對シテ検査ヲ行フヘキヤヲ決スルニハ、之ヲ行フ必要ノ有無ト之ヲ行フノ能否難易トヲ考ヘテハナラヌ。検査ノ必要ノ起ル場合ハ先ツ其商品カ現ニ重要輸出品タルカ、又ハ近キ將來ニ重要輸出品トナルノ見込多キモノテクナテハナラヌ。或輸出品ニ付テ此見込ノ有無多少ヲ判斷スルニハ其商品カ民衆ノ需用スル日用品ナルヤ否ヤ、外國市場ニ於ケル需用ノ狀況如何、又之ニ關スル自國ノ生産狀態ト諸外國ノ競争の生産狀態トノ優劣關係如何ヲ考ヘ、加フルニ其商品ノ輸出力從來如何ナル經過ヲ以テ進ミ來リシヤノ歴史ヲモ明カニシテ慎重ニ判斷セテハナラヌ。次に検査ノ必要ノ有無ヲ決スルニハ、粗製濫造ノ弊力起リ易キヤ否ヤヲ見テハナラヌ。此弊害ノ起リ易キハ多數ノ小企業ニ由テ競争の生産ノ行ハルル場合デアツテ、大企業ノ生産物ニ付テハ検査ノ問題力起ラナイ。又粗製濫造ノ事實力起リ易キ場合ニ於テモ、更ニ其實實力輸出ノ發展ニ及ボス弊害ノ輕重ヲ考ヘテハナラヌ。從來公ノ検査ノ行ハルル場合ヲ見ルニ、生糸羽二重花蒔ノ如ク歐米文明國ニ向フ所ノ輸出品ヲ主トシタ。是レ歐米諸國民ハ生活程度高キ爲メ特ニ品質ノ精良ナルコト

ヲ必要トシ、餘リニ劣等品ヲ輸出スルトキハ、假令ヘ其ノ廉價ナルニ由テ一時輸出額ノ増加ヲ呈スルコトアリトスルモ、結局ハ消費者ノ不信用ヲ生スルヲ常トスルニ反シ、東洋南洋ノ後進國民ハ其購買力小ナルカ爲メニ價格ノ低廉ヲ重要視シ、品質ニ付テノ要求ハ必シモ強カラス、從ツテ價格ヲ低廉ニスレハ幾分ノ粗製濫造カアツテモ輸出ノ發展ハ妨ケラレナイ場合カ多カツタ爲メテアル。然ルニ今回ハ東洋南洋ヘノ輸出増加モ主トシテ歐洲優良品ノ不足ヲ填充スル爲メニ行ハレ、從ツテ生産事業ノ改良進步ニ由テ價格ヲ低廉ニスルコトハ勿論大切テハアルガ、此際ハ同様ニ品質ヲ精良ナラシムルコトニモ力ヲ注キ、少クトモ消費者ニ意外ノ損失ヲ蒙ラシムルカ如キ粗製濫造ノ防止ニ力ヲ盡スコトカ、日本品ノ信用ヲ高メテ戰後マテモ販路ヲ維持スルニ必要トナツタノテアル。生産費ノ節減ニ由テ著シク價格ヲ低廉ニシ得ルカ如キ事業ノ改良進步ハ今日直チニ之ヲ實行スルコトハ困難テアルガ、差當リ粗製濫造ヲ取締ツテ海外ノ販路ヲ維持スルコトカ出來ルナラハ、其間ニ着々事業ノ改良ヲ行フコトハ困難テナイ。

大量ニ輸出セラルル重要輸出品ニ對シ迅速且ツ正確ニ検査ヲ行フテ徒ラニ商機ヲ逸セシムルノ弊ヲ防キ、又検査費用ノ大ナルカ爲メニ輸出取引上ノ負擔ヲ増加シテ貿易ノ發展ヲ害セサラシメントスレハ、検査スヘキ商品カ迅速正確ノ検査ヲ可能トスル性質ノモノテナクテハナラス。故ニ其商品ハ一般需用者カ其品質ニ關シテ重キヲ置ク點カ比較のニ僅小テアツテ、且ツ其點ハ一般需用者

ノ共通ニ重キヲ置ク所テアルノミナラス、短時日ノ間ニ一般需用者ノ重キヲ置ク點カ變化セス、品質上ノ要求カ略ホ固定の性質ヲ有スルモノテナクテハナラヌ。例ヘハ複雑精巧ナル機械器具ノ如キハ其品質ニ關シテ需用者ノ重キヲ置ク點カ頗フル多數ヲアツテ、之ヲ検査スルニハ多大ノ日子ト費用トヲ要スル故、若シ其ノ商品カ多量ニ輸出セラルルモノテアルナラハ到底迅速簡便ニ検査ヲ行フヲ得ナイ。特ニ此種ノ精巧品ヲ検査スルニ適當ノ能力ヲ有スル多數ノ検査員ヲ見出シテ迅速ニ検査ヲ行ハシメルコトハ困難デアル。只タ此ノ如キ精巧品ニシテ既ニ検査ヲ必要トスルカ如ク重要輸出品トナレルモノ、又ハ近キ將來ニ其ノ見込アルモノハ、未タ實際ニハ存在シナイ。又例ヘハ商品需用ノ性質カ奢侈の趣味のデアリ、從ツテ品質上需用者ノ重キヲ置ク點カ必シモ一定セス、特ニ流行ヲ追フテ變遷スルカ如キ場合ニハ検査制度ヲ行フコトヲ得ナイ。要スルニ検査ノ實行シ易キ商品ハ比較的簡易ナル實用物テナクテハナラヌガ、同時ニ此ノ如キ實用物カ多額ニ輸出セラルル重要品テアルコトヲ常トスル

ニ 検査ノ品質上ノ標準

検査ノ目的トナレル輸出品ニ付キ一般需用者ノ品質上重要視スル點カ如何ナル程度マテ備ハレルモノヲ合格品トスヘキヤヲ決スルコトモ容易テナイ。先ツ其商品需用ノ一般ノ目的ヨリ見テ當然ニ具備スヘキ條件ヲ全ク缺如シ、從ツテ需用者カ其缺點ヲ知ツテ居タナラハ之ヲ購買シナカッタ

テアラウト云フカ如キモノヲ不合格トスルハ當然テアル。奢侈的裝飾的商品ニ付テハ品質上當然具備スヘキ條件ヲ定メルコトカ往々困難テアルガ、實際ニ検査ノ目的トナル所ノ實用品ニ付テハ此事ノ明白ナル場合カ多イ。例ヘハ又ラ附セサル及物、發火藥ヲ附セサル燐寸、時ヲ報セサル時計ノ如キハ、其商品ノ他ノ部分カ如何ニ完備スルモ商品トシテハ不適當テアル。尤モ未開地方ニ輸出セラレル掛時計ヤ置時計ノ中ニハ室内裝飾品トシテ需用セラレル場合モナイテハナイガ、此ノ如キ需用ハ通例小數ニ止マリ、從ツテ之ヲ不合格ト決定スルコトニ由テ輸出貿易ヲ害スルノ弊ハ、之ニ由テ一般輸出品ノ信用ヲ維持スル利益ノ大ナルニ比較スルニ足ラナイ

粗製濫造ノ中上述ノ如ク商品トシテ當然ニ具備スヘキ條件ヲ全然缺如スル場合ハ割合ニ少ナク、大多數ノ場合ハ或程度マテ其條件ヲ備フルモ、之ヲ備フル程度ノ不充分ナルカ爲メニ需用ニ適シナイ場合テアル。但シ輸出品カ需用ニ適シナイト云フ場合ハ、輸出ヲ取扱フ所ノ商人ノ注文ニ適シナイ場合ト、最後ノ消費者ノ要求ニ適シナイ場合トノ二種アツテ、此二者ハ必シモ同一テハナイ。輸出貿易ヲ營ム所ノ内外商人カ一定ノ見本ニ由テ工業家ニ注文シタ場合ニ、之ニ引渡シタ商品カ見本ト一致シナイ爲メニ紛議ヲ生シ、特ニ粗製濫造ノ批難ヲ招クコトカ屢起ル。然シ乍ラ公ノ検査ニ於テハ個々ノ検査品カ果シテ當事者間ニ約定セル特別ノ見本ト一致セリヤ否ヤヲ一々確認スルコトハ不能テアル。公ノ検査カ輸出取引上ノ紛議ノ大原因トナレル此種ノ検査ヲ行フコト

能ハストスレハ、検査制度ノ效果カ如何ニモ薄弱ナルカ如ク見ヘルガ、併シ検査ノ目的トセラル重要輸出品ハ前ニ述ヘシ如ク簡單ナル實用品デアツテ、商人ノ交付セル見本モ重要ノ點ニ付テハ検査制度ノ採用セル標準ト一致スルコトヲ常トシ、從ツテ輸出品全體ニ通スル検査標準ヲ適當ニ定メテ検査ヲ行フトキハ、輸出品ト見本トノ一致ヲモ保ツコトトナル。加之一時ノ利ニ走ル不健實ノ商人カ往々ニシテ故ヲニ粗惡品ヲ注文シ來ル場合カアル。現ニ昨今露國ノ猶太商ヤ東南洋ノ支那商ノ注文ニハ此ノ如キ例カ少ナクナイト云フコトアル。此ノ如キ注文品ニ付テハ如何ニ輸出品カ其見本ト能ク一致スルモ、之カ輸出ヲ許ルスコトハ同種ノ輸出品全體ノ信用ヲ毀クルコトナル故、公ノ検査ニ於テハ個々ノ當事者ノ特別ノ契約ニ顧慮セス、一般的標準ニ從フテ之ヲ不合格トセテハナラス。此一般的標準ハ一般消費者ノ需用ヲ本トシテ決定セラルヘキモノテアル。最モ消費者ノ中ニハ上等品ヲ需用スル者ト下等品ヲ需用スル者トカアルガ、其大多數ハ下等品需用者デアル故、検査ノ標準トスヘキ最低限度ハ輸出品ノ大部分ノ品質ト一致スルコトトナル。検査ノ目的物トセラルヘキ實用品ニ在テハ、消費者ヲ異ニスルニ從ツテ品質ニ關シ重要トスル點ヲ異ニスル場合ハ殆ント起ラナイガ、消費者ノ購買力ノ大小ニ應シテ其ノ重要視スル點ノ完備ノ程度ニ對スル要求ヲ異ニスルヲ通例トスル。例ヘハ或商品ニシテ歐米文明國ニ向フ所ノ普通品カ、東洋南洋ニモ輸出セラルル場合ニハ上等品トシテ取扱ハシ、此方面ノ普通品ハ歐米向キトシテハ

粗惡ノ不合格品ト認メラルルカ如キ是レテアル。此ノ如キ場合ニハ輸出先キニ由テ検査標準ヲ異ニスルノ必要アルハ勿論テアルガ、從來東洋南洋ノ後進國ニ向フ所ノ輸出ハ漸次購買力ノ小ナル階級及田舎ニ販路ヲ擴張スルコトニ由テ發展シ、從ツテ前ニ普通品以下ト見做サレタルモノカ後ニハ普通品トナルト云フカ如ク、需用ノ標準ノ低下スル場合モアツタ。故ニ此方面ノ輸出ニ對シテ検査制度ヲ行フコトハ甚タ困難危險ナテアツタガ、今回ノ輸出増加ハ既ニ屢述ヘシ如ク主トシテ歐洲優良品ノ代用トシテ起リ、又此後戰爭ノ繼續スル間ハ大體此狀態ヲ維持スルコトナル故、今日此方面ノ輸出ニ對シテ検査ヲ行フモ何等ノ危險ヲ感スルヲ要シナイ

三 検査ノ法律上ノ效力

検査ニ合格不合格ノ別即チ輸出許可ト輸出禁止トノ別ヲ設クルコトニ反對シ、粗惡品ト雖モ全然商品タルノ要件ヲ缺キテ僅カニ外面ヲ裝フニ過キササル欺瞞的ノモノニアラサル限りハ、之ニ特別ノ檢印ヲ附シテ粗惡品ナルコトヲ明カニシタル上其輸出ヲ許ルスヘシトノ説カアル。輸出品ノ販路カ盛シニ購買力ノ小ナル階級及田舎ニ向フテ擴張セラレル場合ニハ、以前ノ普通品ヲ標準トシテ夫レ以下ノ粗惡品ノ輸出ヲ不合格トスルコトハ不利テアルガ、主ニ歐洲品代用トシテ輸出ヲ増加シツツアル今日ニ於テハ從來ノ普通品以下ノ粗惡品ノ需用ハ存在シナイ。假リニ此種ノ粗惡品ノ需用カ多少存在スルトシテモ、一方ニ其輸出ヲ許可スルヨリ起ル所ノ弊害ハ遙カニ重大テアル。

今日ハ輸出品ノ生産者モ之ヲ取扱フ商人モ多クハ戰時ノ混亂ニ乗シテ一時ノ奇利ヲ博スルコトニ熱中シ、從ツテ輸出ヲ自由ニ放任スレハ、消費者ニ取リ甚タ不經濟トナツテ其信用ヲ失フカ如キ粗惡品ノ輸出カ大ニ跋扈スルノ弊カアル。又一方ニ海外消費者ニハ今尙ホ日本品ヲ以テ已ムヲ得サル一時ノ代用品ト見做スノ風カ去ラナイ。今日検査制度ヲ行フノ目的ハ實ニ消費者ヲシテ成ルヘク日本品ヲ一時的代用品視スルノ風ヲ去ラシメントスルニアル。故ニ此際ハ合格主義ヲ勵行スルコトヲ必要トスル

成ルホド合格制ヲ採ツテ特別ノ粗惡品ノ輸出ヲ禁止スルトキハ、之ヲ内地市場ニ販賣スルノ外ハナイガ、輸出品ノ多數ハ内外市場共通ノモノテナクテ、特ニ輸出向キノモノテアリ、從ツテ不合格ノ爲メ之ヲ内地ニ處分セントスレハ殆ント無價值トナルコト多ク、從ツテ此不合格品ニ由テ生シタル損失ハ之ヲ輸出合格品ノ價格引上ケニ由テ償ハテハナラヌ。其結果輸出品カ高價トナツテ海外ノ需用減退ヲ生スルノ弊カアルト云フ論モアル。工業ノ尙ホ幼稚ナル我國ニ於テ特別ノ精巧品ヲ作ルニ方ツテハ、相當ニ注意スルモ或程度マテ瑕疵品ヲ出スコトヲ免レナイ場合モアルガ、検査制度ノ目的物トナルヘキ大量ノ實用品ハ簡單ノモノテアル故、生産ノ際ノ注意次第ニテ別段ニ生産費ヲ増サストモ瑕疵品ノ發生ヲ防キ得ル場合カ多い。又不合格品ノ輸出禁止ニ由テ、合格品ノ價格ガ多少騰貴シ、從ツテ目前ノ輸出カ幾分か妨ケラレルトシテモ、之ニ由テ日本品ノ信用

ヲ高メテ戰後ニモ今日ノ販路ヲ維持スルノ利益ハ更ニ大テアル。尙ホ今日我輸出品ニ對スル粗製濫造ノ批難ノ世ニ傳ハルハ、戰時ノ混亂ニ乘シテ一攫千金ノ利ヲ夢ル所ノ外國商人カ投機ノ二日本品ヲ仕入レテ其恩惑ノ外レタ場合ニ、粗製濫造ヲ口實トシテ注文品ノ引受ヲ拒ミ、又ハ之ヲ值切ラントスル爲メテアル場合カ少ナクナイ。故ニ検査制度ヲ行フテ特別ノ粗惡品ノ輸出ヲ禁スルトキハ、外商カ此種ノ奸手段ヲ弄シテ我生産者商人ニ多大ノ煩累ヲ蒙ラシメ、特ニ實情ヲ知ラサル外國消費者ヲシテ我輸出品ニ對シ反感ヲ懷カシムルノ弊ヲ防クコトカ出來ル

検査ニ合格不合格ノ別ヲ設クルコトトスキハ、次ニ起ル問題ハ合格品ニ付キ更ニ品質ノ優劣ニ應シテ等級ヲ附スヘキヤ否ヤテアル。元來輸出品ノ生産者カ有力ノ大企業テアルナラハ信用ノ失墜ヲ來タスカ如キ粗惡品ヲ輸出セス、又其生産物ニ優劣ノ別アルトスキハ各之ニ特別ノ商標ヲ附シテ輸出スルノテアルガ、検査ヲ必要トスル輸出品ノ生産者ハ多數ノ小企業者デアツテ、輸出ニ付キ大企業者ノ如キ態度ヲ採リ得サル爲メニ検査制度ヲ設ケ、之ニ由テ粗惡品ノ輸出ヲ禁スルト同時ニ、合格品ニ對シ検査證印ヲ附スルコトニ由リ、之ヲシテ品質ヲ保證スル所ノ國家的商標タラシメルノテアル。故ニ實際合格品ノ中ニ品質上優劣ノ差カ多ク存在スル場合ニハ、各之ニ特別ノ検査證印ヲ施シ、之ヲシテ特種ノ商標タル效用ヲ完全ニ發揮セシメルコトヲ得策トスル。若シ此場合ニ優劣ノ別ヲ問ハス同様ノ合格證印ヲ附スルニ止マルトスキハ、其輸出ヲ取扱フ商人カ上等品

ト稱シテ其中ニ下等品ヲ混入シ、消費者ヲ欺テ一般輸出品ノ不信用ヲ來タスカ如キ弊モ起リ、又不正ノ外國商人カ注文通りノ上等品ヲ受取リ乍ラ下等品ナリトノ批難ヲ加ヘテ破談又ハ値引キノ口實ヲ作ルカ如キ弊ヲ生シ易イ。戰後ノ列國競争ニ對シテ準備スヘキ今日ニ於テハ、品質ヲ改良シテ其聲價ヲ高メルコトヲ急務トシ、從ツテ上等品ノ生産ニ對シテハ獎勵ヲ加ヘテハナラス。故ニ上等品ヲ生産スレハ他ノ下等品ト混同セラレヌヤウ之ニ特別ノ證印ヲ附シ、我國ニモ上等品アルコトヲ汎ク外國消費者ニ知ラシムルヲ得策トスル。最モ等級ヲ設ケテ各級ニ特別ノ證印ヲ附セントスレハ、其等級ヲ上下又ハ上中下ト云フカ如ク小數ニ止メ得ル商品ヲアルコトヲ必要トスル。何トナレハ等級ヲ多數ニ設クルコトヲ必要トスルトキハ、個々ノ商品ヲ検査シテ之ヲ正確ニ各級ニ分ツニ付キ非常ノ手數ヲ要スルノミナラス、同種ノ商品ニ付テ多數ノ等級カ存在スルトキハ、彼此混同ヲ生シ易クシテ等級ヲ設ケタル效用ヲ著シク減スルカラテアル。然ルニ實際検査ノ目的物タルヘキ輸出品ハ比較的簡單ナル實用品ニ限ラルル故、其品質ニハ複雑ナル差別カ存在セス、從ツテ之ヲ二三ノ等級ニ分ツコトカ出來ル。只タ合格品ニ等級ヲ附スルコトハ單ニ合格不合格ヲ區別スル場合ニ比シテ時間ト費用ヲ要スルコトノ増加スルハ拒マレナイ。又工業ノ尙ホ幼稚ナル我國ニ於テ上等品ノ生産ハ割合ニ困難多費トナル故、後日ノ信用ヲ博スル爲メ特ニ上等品ノ生産ニ努力スル者ハ少ナク、同業者ノ多數ハ下等品ノ生産ヲ撰ムコトトナル。既ニ同業者ノ多數カ下

等者生産者テアル上ハ、同業者ノ輿論カ合格品ニ等級ヲ附スルコトニ反對スルノ傾向アルハ怪ムニ足ラヌノテアルガ、公ノ検査制度ヲ行フニ方ツテハ此點ニ付キ餘リニ同業者ノ輿論ナルモノニ拘束セラレテハナラス

四 検査ノ機關

検査ノ成績如何ハ此制度ヲ運用スル機關ノ良否ニ係ハルコト多キカ故ニ、此機關ヲ如何ニ組織スヘキヤモ重大ノ問題テアル。大體ニ此機關ハ二種ニ分レル。一ハ同業者ノ公ノ團體即チ同業組合テアリ、他ハ國家テアル。商業道德ノ振興ヤ不正競争ノ防止ト同シク、粗製濫造ノ取締モ本來ハ同業者相互ノ制裁ニ由テ行フコトカ最も健全テアル。特ニ同業者ノ共力ニ由テ検査ヲ行フ場合ニハ、商品ノ需用ト供給トノ實情ニ適切ナル検査ヲ行フコトカ割合ニ容易テアリ、國家ノ検査ニ於テハ實行シ難シトスル複雑ナル商品ニ付テモ或程度マテ有效ニ検査ヲ行ヒ得ル。此等ハ國家ノ検査ニ比シテ長所テアルガ、此長所ハ同業者カ結束ヲ堅クシテ永遠ノ共同利益ヲ擁護スルノ誠意アル場合ニ初メテ實現セラレルノテアル。然ルニ從來一般ノ同業組合發達ノ狀態ニ顧ルトキハ、到底此等ノ長所ヲ充分ニ發揮スルコトハ望マレナイ。同業者ノ多數ハ目前イ利ニ走ル薄資ノ小企業テアツテ、又上等品ヨリモ下等品ノ生産ヲ主トスル者テアル。故ニ今日ノ如ク品質ノ改良ヲ急務トスル場合ニ於テモ、同業者ノ輿論ハ検査ヲ成ルヘク寛大ニスルコトヲ要求スル。又組合ニ於テ檢

査ノ局ニ當ル役員ハ常ニ有力ノ組合員ニ由テ左右セラルル地位ニ在ル故、検査ヲ嚴正公平ニ行フコトモ困難ナル。検査員カ其事務執行上知り得タル各組合員ノ營業上ノ狀態、特ニ其生産ノ品種、取引先キ及數量等ニ付テモ嚴重ニ秘密ヲ保ツコトモ容易デナイ。更ニ我國ノ同業組合ハ有效ナル検査ヲ行フニ必要トスル費用ヲ負擔スル能力ノ乏シキコトモ爭ハレナイ。組合ノ發達ノ幼稚ナルカ爲メ各地方ノ同種組合ノ聯絡カ不充分デアリ、從ツテ同一商品ニシテ諸地方ニ生産セラルル場合ニハ、彼此統一シタル検査ヲ行フコトモ困難デアリ、時トシテハ各地ノ組合カ目前ノ輸出増加ヲ競フカ爲メ互ニ検査ヲ寬大ニシ、遂ニ検査ヲ有名無實ナラシムルノ弊害モ起ルテアラウ此ノ如ク純然タル同業者ノ自治ニ由テ商品検査ヲ行フコトハ甚タ困難ナルガ、此困難ニ打勝ツ爲メ重要物産同業組合法ハ新規定ヲ設ケテ組合ノ主要ノ役員ノ任免ニ對スル監督權ヲ強大ニシ、特ニ検査員ニ付テハ組合ノ請求アル場合ハ勿論、其請求ナキモ尙ホ必要ト認メタ場合ニハ之ヲ官撰スルコトトシタ。今日重要輸出品ニ付テハ一般ニ同業組合カ成立シ、且ツ此等ノ組合ハ一般ニ其設立ノ際ニ同業者ノ生産物ニ對シテ検査ヲ行フノ規定ヲ設ケテ設立認可ヲ受ケテ居ル故、重要輸出品ニ付テハ汎ク検査員官撰主義ヲ勵行シ得ルコトトナツテ居ル。只タ實際問題トシテハ検査員官撰ヲ行ヘハ同時ニ其俸給ニ付テ相當ノ補助金ヲ組合ニ交付スルコトカ必要ナルデアラウ。此制度ヲ行ヘハ検査員ノ待遇ヲ良好ニシテ適材ヲ求メ易ク、又其地位ヲ組合員ノ不當ノ勢力ニ對

シテ獨立セシメ、從ツテ其検査モ嚴格公平ヲ保ツノ望カナイテハナイガ、併シ實際ニ於テ官撰検査員ノ地位ハ頗フル困難ナモノデアツテ、有能ノ士ハ果シテ此ノ如キ地位ニ立ツコトヲ欲スヘキヤ、又能ク其職務ヲ豫期ノ如ク實行シ得ヘキヤハ、多クノ場合ニ於テ疑問トナラサルヲ得ナイ。同業組合ハ組合員一般就中有力ナル組合員ノ意思ニ由テ左右セラルヘキモノデアツテ、凡テノ組合役員ハ其意思ニ服從セテハナラス。若シ組合役員カ官撰ナルノ故ヲ以テ有力組合員ノ意思ニ反對シ、之ト意思ノ疏通ヲ缺クトキハ、其法律上ノ權限ノ如何ヲ問ハス、事實上其事務ヲ圓滑ニ行フコトヲ得ナイ。又官撰検査員カ有力ノ人物デアツテ監督官廳ノ後援ニ由リ其意見ヲ斷行スルトキハ、同業組合ハ恰モ政府ノ検査所ノ如キ姿ヲ呈シ、而モ純然タル官設検査所ト異ツテ組合員ヨリ職務執行上相當ニ妨害ヲ受クルコトヲ免レサルノ不利カアル

我國ノ同業組合ハ今尙ホ極メテ幼稚ノ域ニ在ル故、商品検査ト云フカ如キ重大ノ警察的權限ヲ組合員ニ對シテ強行スルノ威信ヲ有スルモノハ甚タ少ナイ。然ルニ今検査員官撰ト云ヘル手段ニ由リ此ノ幼稚ナル組合ヲシテ俄カニ強大ナル能力ヲ發揮セシメントスルコトハ餘リニ人工的デア。理論上ヨリ云ヘハ國家カ公共團體ヲ監督スルノ一方法トシテ其機關ノ組織ニ付キ深く干涉スルコトハ必シモ不當ナク、現ニ大都市ニ對シ特別市制ヲ布テ市長官撰ヲ行フヘシトノ議論モ可ナリ有力アル。都市ノ如キ大ナル地方自治體ヲ組織スル個々ノ住民ハ其地位境遇カ頗フル複雑

多樣テアツテ、都市カ行フ所ノ行政ハ各住民ノ日常生活ト直接緊密ノ關係ヲ有セサル遠大ノモノカ多ク、從ツテ住民ノ政治的進歩ノ不充分ナル間ハ、其重要機關ノ官撰ニ由テ自治體ノ發達ヲ圖ルト云フコトハ必シモ不自然ト批難スルヲ得ナイテアラウ。然ルニ同業組合ノ如キ特定セル共通目的ヲ有スル公共團體ニ在テハ、其任務カ各團體員ノ日常生活ノ重要ナル方面ト直接緊密ノ關係ヲ有スル故、團體員共通ノ意思ニ由ラサレハ團體ノ事務ヲ圓滑ニ行フコトヲ得ナイ。又其共通意思ニ由テ事務ヲ行フ限リニ於テ其自治能力カ發達シ得ルノテアル。假リニ検査員官撰ノ方法ニ由レハ組合員ノ意思ト沒交渉ニ又ハ之ニ反對シテ商品検査ナル重大ノ事業ヲ相當ニ能ク實行シ得ルトシテモ、此場合ニハ組合員ノ共同自治ノ精神ハ萎縮シテ組合ハ空名ヲ存スルニ過キナイ結果トナル。若シ同業組合ナルモノニシテ單ニ商品検査ヲ只一ノ目的トシテ成立セルモノトスレハ、目下ノ應急策トシテ一時此ノ如キ干涉制度ヲ布クコトヲ得策トスル場合モアルテアラウガ、元來同業組合ハ商品検査以外ニモ種々ノ重大ナル任務ヲ有スルモノテアツテ、之ヲ行フニハ先ヅ其自治能力ノ發達ヲ圖ルコトヲ緊要トスル。予輩ハ茲ニ組合ノ自治能力ノ發ヲ圖ルノ方法如何ヲ一般のニ論究スルノ遑ヲ有シナイガ、政府ハ幼稚ナル組合ノ能力ニ相當スルカ如キ比較的輕易ノ事業ヨリ着手セシメテ之ヲ誘導獎勵スルノ方針ヲ採リ、其共同自治ノ精神ヲ萎縮セシムルカ如キ重大ノ干涉ヲ爲スコトヲ避ケテハナラス。今日多クノ組合ニ取ツテ商品検査ノ勵行ハ其自治能力ニ相當

ノ難事業ヲアルトスレハ、政府カ極端ノ干涉ニ由リ強テ之ヲ組合ニ實行セシメントスルハ、其自治能力ノ發達ヲ圖ル上ヨリ見テ甚タ有害テアル。故ニ検査員ノ官撰ヲ行フハ組合員一般カ商品検査ノ必要ヲ感スルモ、適當ノ検査員ヲ發見スルニ苦シミ、若クハ組合員一般カ商品検査ノ必要ヲ感スルモ尙ホ組合自身ニテ検査員ノ撰任ヲ行フトキハ果シテ検査ノ事業カ適當ニ行ハルヘキヤ否ヤニ付キ不安ノ念ヲ懷クカ爲メニ其撰任ヲ政府ニ請求シ、從ツテ政府カ之ヲ撰任スレハ組合員一般カ之ヲ援助シテ圓滑ニ事務ヲ行ヒ得ルノ望アル場合ニ限ルコトシ、其他ノ場合ニ於テハ政府ハ組合ノ撰任セル検査員任免ニ關シテ適度ノ監督權ヲ行フニ止メルカ、又ハ政府自カラ検査事業ヲ行フコトトスルヲ適當スル

官行ノ検査ニハ府縣ノ行フモノト中央政府ノ行フモノトノ二種カアル。從來ノ經驗ニ由レハ府縣ノ検査ハ同業組合ノ検査ヨリモ勝ツテ居ルヤウテアルガ、併シ府縣ノ當局ニ對シテ其管内ノ有力者カ不當ニ勢力ヲ及ボスカ如キ弊害モ起リ、又同一商品カ諸府縣ニ亘ツテ生産セラレル場合ニ検査ノ統一ヲ保ツコトカ困難テアル。故ニ重要輸出品特ニ諸地方ニ亘ツテ生産セラレル重要輸出品ニ付テハ、此際中央政府カ統一シテ検査ヲ行フコトヲ必要トスル。又中央政府カ検査ヲ行フ場合ニハ成ルヘク輸出港ニ集中シテ之ヲ行フコトカ適當テアル。是レ検査機關ヲ完全ニスル爲メニモ検査ヲ統一スル爲メニモ、又検査ヲ迅速ニ行ヒ且ツ其費用ヲ節減スル爲メ、有利ナカラテアル。

尙ホ輸出品検査ト云ヘハ單ニ技術的ノ行政ノ如クニ考ヘラレル傾カアルガ、其實ハ海外需用ノ狀況ヲ察シテ我生産ヲ之ニ適應セシムル爲メ經濟的及技術的ニ特種ノ判斷ヲ下タスコトヲ意味スル。故ニ政府カ検査ヲ行フコトスル上ハ技術的判斷ノ機關ヲ完備スルコトニ努メルト同時ニ、海外ノ需用ノ狀況ト我生産能力トノ適合ニ關スル經濟的判斷ヲ正確ナラシムル爲メ、常ニ内外市場ノ狀況ヲ精査スル方法ヲ講セテハナラス。此方法ヲ講セスシテ漫然検査ヲ行フコトハ甚タ危險テアル。

同業組合ニ由ルト府縣又ハ中央政府ニ由ルトヲ問ハス、一般ニ公ケノ検査制度ハ到底表面的ナ不完全ノモノタルヲ免レナイ。本來ハ生産者カ生産ヲ爲スニ方ツテ先ツ需用者ヲ満足セシムルカ如キ品質上ノ標準ヲ決定シ、勞働者ヲシテ個々ノ生産ヲ爲サシムルニ方リ、其品質ヲ既定ノ標準ニ合セシムルカ如ク、之ニ充分ノ監督ヲ加フルコトカ當然テアツテ、大企業者ハ一般ニ此ノ如キ自己検査ヲ嚴重ニ行ヒツツアルガ、生産カ多數ノ小企業者ニ由テ行ハルル場合ニハ此ノ如キ自己検査行ハレ難イ爲メ、假リニ不完全ナル公ケノ検査ヲ以テ之ニ代ヘルノテアル、只タ一般生産者カ相當ニ公ケノ検査ノ必要ヲ感シテ居ル場合ニ此制度ヲ設クルトキハ、之カ爲メニ各生産者自ラ生産ノ際ニ充分ノ注意ヲ拂フコトナリ、其結果公ケノ検査モ簡易迅速ニ行ハレル。是レ公ケノ検査ノ間接ノ結果テハアルガ、其ノ最モ主要ナル結果テアル(完)